

平成24年度

福岡女子大学学生募集要項

《 一 般 入 試 》

《 推 薦 入 試 》

添 付 書 類

- ・平成24年度 福岡女子大学国際文理学部入学志願書 4部
(前期日程用1部、後期日程用1部、推薦A日程用1部、推薦B日程用1部)(綴じ込み)
- ・推薦書 2部 (推薦A日程用1部、推薦B日程用1部)(綴じ込み)
- ・志望理由書 2部 (推薦A日程用1部、推薦B日程用1部)(綴じ込み)
- ・住所シール (大) 5枚 (前期日程用1枚、後期日程用1枚、推薦A日程第一次選考用1枚、推薦A日程第二次選考用1枚、推薦B日程第二次選考用1枚)(同封)
- ・住所シール (小) 1枚 (推薦B日程第一次選考用1枚)(同封)
- ・振込依頼書 4部 (前期日程用1部、後期日程用1部、推薦A日程用1部、推薦B日程用1部)(綴じ込み)
- ・封筒(大) 4部 (前期日程用1部、後期日程用1部、推薦A日程用1部、推薦B日程用1部)(同封)
- ・封筒(小) 4部 (前期日程用1部、後期日程用1部、推薦A日程用1部、推薦B日程用1部)(同封)

確認の上、不足がある時は、下記までご連絡ください。

公立大学法人 **福岡女子大学**

〒813 8529 福岡市東区香住ヶ丘1丁目1番1号

電話 (092)661-2411(代表)

(入試・広報・キャリア支援センター

入試担当 内線230)

URL : <http://www.fwu.ac.jp/>

目 次

国際文理学部アドミッション・ポリシー	1
1 国際文理学部の理念・概要	1
2 「国際教養学科」、「環境科学科」、「食・健康学科」の理念・概要	1
3 アドミッション・ポリシー（求める学生像）	1
平成24年度国際文理学部募集人員	2
一般入試学生募集要項	3
1 募集人員（一般入試）	3
2 出願資格	3
3 出願期間	3
4 出願についての注意事項	4
5 出願手続	5
6 受験票の発送	6
7 入学者選抜方法	6
8 受験上の注意	11
9 合格発表	12
10 入学手続	12
11 追加合格	12
12 試験結果の開示	13
13 問い合わせ先	13
14 個人情報の取扱いについて	13
推薦入試学生募集要項	14
1 募集人員（推薦入試）	14
2 出願資格	15
3 推薦要件	15
4 推薦人数	15
5 出願期間	15
6 出願についての注意事項	15
7 出願手続	16
8 受験票の発送	17
9 入学者選抜方法	17
10 受験上の注意	21
11 合格発表	22
12 入学手続	22
13 試験結果の開示	23
14 問い合わせ先	23
15 個人情報の取扱いについて	23
入学案内	24
1 福岡女子大学国際文理学部の特色	24
2 学 費（平成23年度の額）	25
3 奨学金制度	25
4 「国際学友寮 なでしこ」	26
5 平成23年度 入学者選抜実施状況	27
6 交通案内図	29

国際文理学部アドミッション・ポリシー

1 国際文理学部の理念・概要

本学が平成23年4月新たに開設した国際文理学部では、グローバル化する現代社会が直面している多様な課題に幅広く対応し、その課題解決に貢献していくことを目的に、人文・社会・自然科学の文理にわたる幅広い学問分野を結集して、国際的な共生・共存の視点から総合的に教育を行います。

この教育理念のもと、「国際」、「環境」、「食・健康」に視点を置いた学科を設置し、時代や社会の変化に柔軟に対応できる豊かな知識と確かな判断力、しなやかな適応力を持ち、アジアや世界の視点に立って、国内はもとより、海外の国や地域において、より良い社会づくりに貢献することのできる人材を育成します。

入学後は、「国際教養学科」、「環境科学科」、「食・健康学科」のそれぞれ専門分野での学びとともに、文理統合教育により、学部共通科目のほか他学科の専門科目の履修など、さまざまな学問分野を学ぶことで、多様なものの見方・考え方を身につけます。また、キャンパスの国際化を図り、初年次の1年間は全寮制教育を実施します。同級生や留学生との国際学友寮での生活や、学内での留学生との交流により、豊かな人間性や社会性を培い、異文化に対する理解力や外国語コミュニケーション能力を身につけます。

2 「国際教養学科」、「環境科学科」、「食・健康学科」の理念・概要

国際教養学科

グローバル時代の社会や文化について学び、それらを相対的に捉える力と国際的なコミュニケーション能力を身につけ、国内外における文化交流、国際協力、ビジネス活動など、幅広い分野で積極的に活躍できる人材を育成します。

【履修コース】日本言語文化 / 欧米言語文化 / 東アジア地域研究 / 国際関係 / 国際経済・マネジメント

環境科学科

人間社会の「持続可能性」を実現するために、自然環境と人間社会が共生する環境調和型社会の創生を主要な目的として、自然科学と社会科学の文理にわたる学問的知識を統合して考える能力の修得を目指します。国際化する多様な社会の中で環境や社会システムの問題を解決に導くことができる人材を育成します。

【履修コース】環境物質 / 環境生命 / 環境生活 / 国際環境政策

食・健康学科

グローバル社会の市民の健康の根幹は食にあるという前提のもと、食の安全・安心や食文化、人間の健康の維持・増進に関する専門知識・技能を身につけ、同時に多面的なものの見方や考え方、総合的な判断力や創造力を養います。食のグローバル化が進む社会で「食と健康」という人の生存に関する最も本質的な課題の解決に貢献できる人材を育成します。

【管理栄養士養成課程】

3 アドミッション・ポリシー（求める学生像）

国際文理学部では、上記の理念のもと、地域社会や国際社会への貢献という高い志と、何事にも挑戦する意欲、基本的な学力を有した優秀な学生を求めています。

各学科のアドミッション・ポリシーは以下のとおりです。

国際教養学科：日本、東アジア、欧米の言語や歴史、文化をはじめ、政治や法律、経済を含む国際関係全般に興味を持ち、国際的にも活躍する高い意識と強い意欲を持った学生を求めます。

環境科学科：環境と調和する世界の実現に関心を持ち、社会システムや、地域や国のあり方、或いは市民生活と環境との関係について科学的に学ぶ意欲を持った学生を求めます。

食・健康学科：現代の市民生活における健康を、栄養の視点や、食の供給や安全についての国際的視点から捉え、科学的に学ぶ意欲を持った学生を求めます。

平成24年度国際文理学部募集人員

学部	学 科	入学定員	募 集 人 員					
			一般入試		推薦入試		外国人 留学生 入 試	特別入試
			前期日程 (注)	後期日程	A 日程 (大学入試セ ンター試験 を課さない)	B 日程 (大学入試セ ンター試験 を課す)		社会人・ 帰国子女
国際 文理学部	国際教養学科	135	60	38	10	15	12	若干名
	環 境 学 科	70	35	15	5	10	5	若干名
	食・健康学科	35	18	7	3	4	3	若干名
合 計		240	113	60	18	29	20	若干名

(注)各学科の前期日程の募集人員には、帰国子女特別入試及び社会人特別入試の募集人員（若干名）を含みます。

なお、帰国子女特別入試及び社会人特別入試の募集人員については、合わせて各学科の前期日程・後期日程の募集人員合計の1割以内とします。

平成24年度一般入試学生募集要項

本学は、「国際学友寮 なでしこ」での生活によって社会でのコミュニケーション能力や国際性を育てます。入学者は原則として、一年次の一年間を「国際学友寮 なでしこ」で生活することになります。

なお、社会人の方や身体が不自由な方など、事情により入寮が難しい場合は、相談してください。

1 募集人員（一般入試）

学 部	学 科	募 集 人 員（一 般 入 試）		
		前 期 日 程(注)	後 期 日 程	合 計
国際文理学部	国際教養学科	60	38	98
	環境科学科	35	15	50
	食・健康学科	18	7	25

(注) 各学科の前期日程の募集人員には、帰国子女特別入試及び社会人特別入試の募集人員(若干名)を含みます。
なお、帰国子女特別入試及び社会人特別入試の募集人員については、合わせて各学科の前期日程・後期日程の募集人員合計の1割以内とします。

2 出願資格

次の各号のいずれかに該当する女子で、平成24年度大学入試センター試験の本学各学科が指定した教科・科目(本募集要項7ページから8ページを参照)を受験した者が出願できます。

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び平成24年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び平成24年3月修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則(昭和22年文部省令第11号)第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び平成24年3月31日までにこれに該当する見込みの者

これらの者は、次のとおりである。

- ア. 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
- イ. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- ウ. 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- エ. 文部科学大臣の指定した者
- オ. 高等学校卒業程度認定試験規則(平成17年文部科学省令第1号)により文部科学大臣が行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者(同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程(昭和26年文部省令第13号)による大学入学資格検定に合格した者を含む。)
- カ. その他、相当の年齢に達し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると本学が認めた者

3 出願期間

前期日程及び後期日程とも、必ず簡易書留速達郵便とし、次の期間に到着するように郵送してください。
(必着)

平成24年1月23日(月)から2月1日(水)17時まで [必着]

4 出願についての注意事項

- (1) 平成24年度の国公立大学（ただし、独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ）の入学試験は、「分離分割方式」（前期日程・後期日程）と「公立大学中期日程」の二つの方式で実施されます。本学は「分離分割方式」で実施します。

志願者は、「前期日程」で試験を実施する大学・学部・学科から一つ、「後期日程」で試験を実施する大学・学部・学科から一つ、「公立大学中期日程」で試験を実施する大学・学部・学科から一つの合計三つまでの大学・学部・学科に出願することができます。

従って、「前期 - 後期」、「前期 - 公立大学中期日程」、「前期 - 公立大学中期日程 - 後期」、「公立大学中期日程 - 後期」の併願は認められますが、「前期 - 前期」、「後期 - 後期」、「公立大学中期日程 - 公立大学中期日程」の併願は認められません。

この際、「前期日程」の試験に合格し、平成24年3月15日（木）までに入学手続を完了した者は、「後期日程」又は「公立大学中期日程」の試験に出願・受験しても、「後期日程」又は「公立大学中期日程」の大学・学部・学科の合格者となりません。

また、「公立大学中期日程」と「後期日程」との組み合わせで受験した者で、二つの大学・学部・学科に合格したときは、それぞれの合格発表を確認した後に、入学を希望する一つの大学・学部・学科へ入学手続を行うこととなりますが、入学手続完了後、これを取り消して他の国公立大学へ入学手続をとることは認められません。
- (2) 福岡女子大学の一般入試において学内併願をする場合は、「前期日程 - 後期日程」が併願可能です。

また、本学の推薦入試A日程、B日程に出願した場合も、一般入試前期日程、後期日程に出願することができます。

前期日程に合格し、入学手続を完了した者は、後期日程に出願・受験しても、合格者としません。

なお、推薦入試A日程又はB日程の合格者についても、その後一般入試前期日程又は後期日程に出願・受験しても、合格者とはなりません。
- (3) 国公立大学の推薦入試の合格者（推薦入学辞退願を提出することにより入学辞退を許可された場合を除く）の出願は認めません。従って、本学の個別学力検査を受験しても、合格者としません。
- (4) 願書受付後は、志望学科、志望試験日程（前期日程、後期日程）、個別学力検査の選択科目等の変更は一切認めません。

5 出願手続

(1) 出願に必要な書類等

	出 願 書 類	摘 要
1	入学志願書	本要項添付の所定の用紙を使用してください。 前期日程用、後期日程用の2種類の入学志願書用紙のうち、希望試験日程の入学志願書用紙をそれぞれ使用してください。 志願書用紙裏面の記入要領を見て誤りのないように記入してください。
2	平成24年度 大学入試センター試験成績請求票	入学志願書の所定の欄に次のとおり所定の成績請求票を貼り付けてください。 前期日程受験者 「前」国公立前期日程用」成績請求票 後期日程受験者 「後」国公立後期日程用」成績請求票 所定のもの以外の成績請求票を貼った場合は、受理しません。
3	写真	たて4cm×よこ3cm、正面上半身、無帽、出願前3ヶ月以内に撮影したものの(入学試験当日眼鏡を使用する者は眼鏡着用の写真)2枚を入学志願書の所定の欄に貼り付けてください。また、写真の裏面に志望学科と試験日程及び氏名を記入してください。
4	住所シール	本要項に添付した住所シールのうち、出願する試験用のシールに、住所(合格通知先)、本人氏名及び志望学科名を記入してください。なお、シールは絶対にはがさないでください。
5	封筒(小) (受験票返送用封筒)	本要項に添付した出願する試験用の封筒(小)に住所、氏名、志望学科名を記入の上、350円切手を貼り付けてください。なお、のりしろのテープははがさないでください。
6	入学考査料	17,000円。(各金融機関の窓口での振込「電信扱」に限ります。ATM、コンビニエンスストアでの振込はできません。)納入後は、原則として返還しません。入学考査料振込依頼書の太枠で囲まれている記入欄に、必要事項を全て黒ボールペンで正確・明瞭に記入し、A・B・C票を切り離さずに各金融機関へ持参してください。(振込手数料は、志願者負担です。)振込の後、金融機関窓口で返還されたB・C票のうち、C票(「福岡女子大学」入学考査料振込金受付証明書)を、該当する副票裏面の入学考査料振込金受付証書貼付欄に貼付し、出願書類に同封してください。前期日程と後期日程の両方に出願する場合は、それぞれに入学考査料を納付してください。
7	調査書	出身学校長が文部科学省の定めた様式により平成23年度に作成したもの。高等学校卒業程度認定試験合格者の場合は、合格成績証明書。(高等学校に少しでも在籍したことがある者は、当該高等学校の調査書又は成績証明書も併せて提出してください。)なお、震災等の影響により調査書が得られない場合には、本学の入試・広報・キャリア支援センターまで連絡してください。また、外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣が指定したもの、国際バカロレア資格、アビトゥア資格又はバカロレア資格を有する者、文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科を修了した者は、成績証明書をもって調査書に代えることができます。

(2) 出願方法

出願書類は、本要項に添付しているそれぞれの日程（前期日程又は後期日程）用の封筒（大）に入れて、**簡易書留速達郵便**により郵送してください。（本要項「3 出願期間」参照）その際、封筒の表の所定の位置に、住所、氏名、志望学科などの必要事項を忘れずに記入してください。前期日程志願者は、前期日程用封筒に個別学力検査の選択受験科目名を記入してください。

書類不備の場合は、受理しないことがあります。

なお、やむを得ない事情がある場合に限り本学入試・広報・キャリア支援センターへ持参を認めますが、その場合は、平成24年2月1日（水）17時までとし、それ以降持参しても受け付けません。また、持参の場合の受付時間は9時から17時までで、土曜日、日曜日、祝日は受け付けません。

また、出身高等学校長を通じ、一括して提出しても構いません。

(3) 提出（送付）先

〒813-8529 福岡市東区香住ヶ丘1丁目1番1号

福岡女子大学 入試・広報・キャリア支援センター 電話（092）661-2411（代表） 内線230

6 受験票の発送

入学願書の受付期間終了後1週間以内に発送します。平成24年2月13日（月）までに受験票が到着しない場合には、本学入試・広報・キャリア支援センターまで連絡してください。

7 入学者選抜方法

前期日程・後期日程とも、本学各学科が指定する平成24年度大学入試センター試験の教科・科目の成績と個別学力検査の成績及び調査書の内容によって入学者選抜を行います。

実技試験、面接は課しません。

各学科の選抜方法の区分ごとの配点は次のとおりです。

選抜方法の区分	学 部	学 科	配 点		合 計
			大学入試センター試験	個別学力検査	
前 期 日 程	国際文理学部	国際教養学科	5教科5科目 計700点	2教科2科目 計400点	1100点
		環境科学科	5教科6科目 計800点	2教科2科目 計300点	1100点
		食・健康学科	5教科7科目 計900点	2教科2科目 計300点	1200点
後 期 日 程	国際文理学部	国際教養学科	3教科3科目 計500点	総合問題 300点	800点
		環境科学科	5教科6科目 計800点	総合問題 200点	1000点
		食・健康学科	5教科7科目 計900点	総合問題 200点	1100点

学力検査の科目と配点は、次ページからの表を参照してください。

平成24年度大学入試センター試験の地理歴史及び公民並びに理科の受験方法が変更されたことに伴い、本学の平成24年度入試における大学入試センター試験の地理歴史及び公民もしくは理科の得点採用の方法を一部変更しています。詳しくは、次ページからの本学各学科が指定する大学入試センター試験の教科・科目の表の説明をよく確認してください。

(1) 大学入試センター試験

本学の入学志願者は、出願する各学科が選抜方法の区分(前期日程・後期日程)ごとに指定する平成24年度大学入試センター試験の教科・科目を受験してください。

大 学 入 試 セ ン タ ー 試 験					
該当学部・学科(日程)	教科	グループ	出題科目	本学受験者の科目選択方法	配点
国際文理学部 国際教養学科 (前期日程)	国語		『国語』	必須	200点
	地理歴史・公民		「世界史B」「日本史B」 「地理B」「現代社会」 「倫理」「政治・経済」 『倫理, 政治・経済』	左記の7科目のうちから 1科目選択	100点
	数 学		『数学・数学A』	左記の5科目のうちから 1科目選択	100点
			『数学・数学B』 「工業数理基礎」 『簿記・会計』 『情報関係基礎』		
	理 科		「理科総合A」「理科総合B」 「物理」「化学」 「生物」「地学」	左記の6科目のうちから 1科目選択	100点
外国語		『英語(リスニング含む)』 『ドイツ語』『フランス語』 『中国語』『韓国語』	左記の5科目のうちから 1科目選択	200点	
<p>(1) 「地理歴史・公民」又は「理科」の本学指定の科目を複数受験した場合の取り扱いについては、それぞれ「第1解答科目」として受験した科目の得点を「地理歴史・公民」又は「理科」の得点として採用する。</p> <p>(2) 「数学」の本学指定の科目を複数受験した場合の取り扱いについては、受験した科目のうち最高得点の1科目を「数学」の得点として採用する。</p> <p>(3) 英語については筆記200点、リスニング50点、計250点を200点に圧縮して採用する。</p>					

大 学 入 試 セ ン タ ー 試 験					
該当学部・学科(日程)	教科	グループ	出題科目	本学受験者の科目選択方法	配点
国際文理学部 国際教養学科 (後期日程)	国語		『国語』	必須	200点
	地理歴史・公民		「世界史B」「日本史B」 「地理B」「現代社会」 「倫理」「政治・経済」 『倫理, 政治・経済』	左記の15科目のうちから 1科目選択	100点
	数 学		「数学」「数学・数学A」		
	理 科		「理科総合A」「理科総合B」 「物理」「化学」 「生物」「地学」		
	外国語		『英語(リスニング含む)』 『ドイツ語』『フランス語』 『中国語』『韓国語』	左記の5科目のうちから 1科目選択	200点
<p>(1) 「地理歴史・公民・数学・理科」の本学指定の科目を複数受験した場合の取り扱いについては、「地理歴史・公民」と「理科」の「第1解答科目」として受験した科目及び「数学」の受験科目のうち、最高得点の1科目を「地理歴史・公民・数学・理科」の得点として採用する。</p> <p>(2) 英語については筆記200点、リスニング50点、計250点を200点に圧縮して採用する。</p>					

大 学 入 試 セ ン タ ー 試 験					
該当学部・ 学科(日程)	教 科	グループ	出 題 科 目	本学受験者の科目選択方法	配点
国際文理学部 環境科学科 (前期日程) (後期日程)	国 語		『国語』	必須	200点
	地理歴史 ・ 公民		「世界史 B」「日本史 B」 「地理 B」「現代社会」 「倫理」「政治・経済」 『倫理, 政治・経済』	左記の 7 科目のうちから 1 科目選択	100点
	数 学		『数学 ・ 数学 A』	必須	100点
			『数学 ・ 数学 B』 『工業数理基礎』 『簿記・会計』 『情報関係基礎』	左記の 4 科目のうちから 1 科目選択	100点
	理 科		「物理 」 「化学 」 「生物 」	左記の 3 科目のうちから 1 科目選択	100点
	外国語		『英語 (リスニング含む)』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』	左記の 5 科目のうちから 1 科目選択	200点
<p>(1) 前期日程及び後期日程とも「地理歴史・公民」又は「理科」の本学指定の科目を複数受験した場合の取り扱いについては、それぞれ「第 1 解答科目」として受験した科目の得点を「地理歴史・公民」又は「理科」の得点とする。</p> <p>(2) 英語については筆記200点、リスニング50点、計250点を200点に圧縮して採用する。</p>					

大 学 入 試 セ ン タ ー 試 験					
該当学部・ 学科(日程)	教 科	グループ	出 題 科 目	本学受験者の科目選択方法	配点
国際文理学部 食・健康学科 (前期日程) (後期日程)	国 語		『国語』	必須	200点
	地理歴史 ・ 公民		「世界史 B」「日本史 B」 「地理 B」「現代社会」 「倫理」「政治・経済」 『倫理, 政治・経済』	左記の 7 科目のうちから 1 科目選択	100点
	数 学		『数学 ・ 数学 A』	必須	100点
			『数学 ・ 数学 B』 『工業数理基礎』 『簿記・会計』 『情報関係基礎』	左記の 4 科目のうちから 1 科目選択	100点
	理 科		「物理 」 「化学 」 「生物 」	左記の 3 科目のうちから 2 科目選択	200点
	外国語		『英語 (リスニング含む)』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』	左記の 5 科目のうちから 1 科目選択	200点
<p>(1) 前期日程及び後期日程とも「地理歴史・公民」の本学指定の科目を複数受験した場合の取り扱いについては、「第 1 解答科目」として受験した科目の得点を「地理歴史・公民」の得点として採用する。</p> <p>(2) 英語については筆記200点、リスニング50点、計250点を200点に圧縮して採用する。</p>					

(2) 個別学力検査

ア. 試験科目及び配点

選抜方法 の区分	学部	学 科	教科名等	科 目 名 等	本学受験者の 科目選択方法	配点		
前期日程	国際 文 理 学 部	国際教養学科	外国語	「英語」(英語、英語、リーディング、ライティング)	必須	200点		
			国 語	「国語」(国語総合、国語表現の内容を出題範囲とし、近代以降の文章、古典(古文、漢文)を出題する。)	左記の2科目のうちから1科目選択	200点		
			数 学	「数学」(数学・数学・数学A・数学B) 数学Bは「数列」と「ベクトル」を、出題範囲とする。				
		環境科学科	外国語	「英語」(英語、英語、リーディング、ライティング)	必須	100点		
			数 学	「数学」(数学・数学・数学・数学A・数学B・数学C) 数学Bは「数列」と「ベクトル」を、数学Cは「行列とその応用」と「式と曲線」を出題範囲とする。	左記の3科目のうちから1科目選択	200点		
			理 科	「化学」(化学・化学) 「生物」(生物・生物) 化学の「生活と物質」と「生命と物質」の分野に関する問題を出題する場合は、「生活と物質」と「生命と物質」のどちらか一つの分野しか履修していない者に不利にならないようにする。 生物は「生物の分類と進化」及び「生物の集団」についても出題範囲に含める。				
		食・健康学科	外国語	「英語」(英語、英語、リーディング、ライティング)	必須	100点		
			理 科	「化学」(化学・化学) 「生物」(生物・生物) 化学の「生活と物質」と「生命と物質」の分野に関する問題を出題する場合は、「生活と物質」と「生命と物質」のどちらか一つの分野しか履修していない者に不利にならないようにする。 生物は「生物の分類と進化」及び「生物の集団」についても出題範囲に含める。	左記の2科目のうちから1科目選択	200点		
		後期日程	国際 文 理 学 部	国際教養学科	その他	「総合問題」(「国語」と「英語」による出題。社会・文化に関する論理的な思考力、表現力及び理解力を問う。)	必須	300点
				環境科学科	その他	「総合問題」(自然科学に関して、論理的な思考力、表現力及び理解力を問う。英文による出題を一部含む。)	必須	200点
食・健康学科	その他			「総合問題」(自然科学に関して、論理的な思考力、表現力及び理解力を問う。英文による出題を一部含む。)	必須	200点		

イ. 試験日

選抜方法の区分	学 部	学 科	試 験 日
前 期 日 程	国際文理学部	国際教養学科	平成24年2月25日(土)
		環境科学科	
		食・健康学科	
後 期 日 程	国際文理学部	国際教養学科	平成24年3月12日(月)
		環境科学科	
		食・健康学科	

ウ. 試験時間割

前期日程 2月25日(土)				
学 部	学 科	教科名等	時 間	
国際文理学部	国際教養学科	外国語(英語)	10:00 ~ 11:30	90分
		国語又は数学	12:30 ~ 14:00	90分
	環境科学科	外国語(英語)	10:00 ~ 11:30	90分
		理科又は数学	12:30 ~ 14:00	90分
	食・健康学科	外国語(英語)	10:00 ~ 11:30	90分
		理 科	12:30 ~ 14:00	90分

後期日程 3月12日(月)				
学 部	学 科	教科名等	時 間	
国際文理学部	国際教養学科	総合問題	10:00 ~ 12:00	120分
	環境科学科	総合問題	14:00 ~ 15:30	90分
	食・健康学科	総合問題	14:00 ~ 15:30	90分

エ. 試験場 福岡女子大学

8 受験上の注意

- (1) **学力検査当日、本学の受験票及び大学入試センター試験受験票を必ず持参してください。**
なお、本学受験票を紛失した者は、学力検査当日、試験開始40分前までに本学入試・広報・キャリア支援センターにおいて、再発行手続きをとってください。大学入試センター試験受験票を紛失した者は、大学入試センターにすみやかに問い合わせ、再発行申請を行ってください。
- (2) 学力検査当日は、試験開始30分前までに試験場に到着して、掲示されている注意事項等を確認してください。
- (3) 学力検査開始後30分を経過したときは、試験室への入室を許可しません。
- (4) 試験場の下見は、前期日程については平成24年2月24日（金）、後期日程については平成24年3月9日（金）にできますが、試験室への入室はできません。
- (5) **次のことをすると不正行為となることがあります。**
 - ・カンニング（カンニングペーパー・参考書・他の受験者の答案等を見ること、口頭や携帯電話などで他の人から答えを教わることなど）をすること。
 - ・筆記試験において、使用を認められていない用具を使用して問題を解くこと。
 - ・筆記試験において、「解答始め。」の指示の前に、問題用紙・解答用紙に触れること（冊子を開く、解答を始める、裏面・余白などに書き込みを行うなど）。
 - ・筆記試験において、「解答やめ。鉛筆を置いてください。」の指示に従わず、筆記用具を持っていたり解答を続けたりすること。
 - ・試験時間中に監督者の指示に従わず、携帯電話を身に付けること。
 - ・試験時間中に携帯電話や時計の音（着信・アラーム・振動音など）を鳴らすこと。
 - ・試験場において他の受験者の迷惑となるような行為をすること。
 - ・試験場において試験監督等の指示に従わないこと。
 - ・志願者以外の者が志願者本人になりすまして試験を受けること。
 - ・その他、試験の公平性を損なう行為をすること。**上記のような不正行為の疑いがある場合、試験監督等が注意をしたり、別室受験を求めることがあります。また、不正行為と認められた場合、次のような対応をとることがあります。**
 - ・それ以降の受験および当該年度における本学の全ての入学試験の受験を認めないこと（入学料金は返還しない）。
 - ・当該年度における本学の全ての入学試験の結果を無効とすること。

身体に障がいをもつ入学志願者との事前相談

本学に入学を志願する者で、障がい（学校教育法施行規則第22条の3に定める身体障害の程度。詳しくは「大学入試センター試験受験案内（別冊）」を参照すること）がある者は、受験上及び修学上特別な配慮を必要とすることがあるので、平成23年12月9日（金）までに申し出てください。

ただし、体幹及び上下肢の機能障害が著しい者で、代筆解答を希望する者は、平成23年10月14日（金）までに本学に申し出てください。

申し出に基づき事前相談が必要となった場合は以下のとおり行います。

ア. 事前相談の時期

平成23年11月1日（火）から12月16日（金）まで

イ. 事前相談の方法

本学所定の事前相談申請書（健康診断書等必要書類添付）を提出することとし、必要な場合は、本学において志願者と面接を行います。なお、その立場を代弁し得る出身学校関係者等（代弁者）が付き添っても構いません。

ウ. 連絡先

〒813-8529 福岡市東区香住ヶ丘1丁目1番1号

福岡女子大学 入試・広報・キャリア支援センター 電話 (092) 661 - 2411 (代表) 内線230

9 合格発表

選抜方法の区分	学 部	学 科	合 格 発 表 日
前 期 日 程	国際文理学部	国際教養学科	平成24年3月8日(木)
		環境科学科	
		食・健康学科	
後 期 日 程	国際文理学部	国際教養学科	平成24年3月21日(水)
		環境科学科	
		食・健康学科	

いずれも合格発表日の14時頃合格者の受験番号を本学内に掲示し、合格者には文書を郵送して通知します。(合格発表日に速達郵便で発送します。)なお、本学のホームページにおいても合格者の受験番号を掲載します。ただし、公式の合格発表については、必ず本学内掲示板又は合格通知書で確認してください。

合否の問い合わせは一切受け付けません。

10 入学手続

選抜方法の区分	学 部	学 科	入 学 手 続 期 間
前 期 日 程	国際文理学部	国際教養学科	平成24年 3月9日(金) 9時から 3月15日(木) 17時まで
		環境科学科	
		食・健康学科	
後 期 日 程	国際文理学部	国際教養学科	平成24年 3月23日(金) 9時から 3月27日(火) 17時まで
		環境科学科	
		食・健康学科	

合格通知を受けた者は、上記の手続期間内に**入学料(合格通知書送付の際、納入方法を含めてお知らせします。)**を納入し、福岡女子大学入試・広報・キャリア支援センターに、次の から を郵送にて提出の上、入学手続を行ってください。同期間・時間までに入学手続を完了しない者は、入学を辞退したものと取り扱います。なお、本学の入学手続を完了した者は、それ以降これを取り消して他の国公立大学に入学手続を行うことはできません。また、他の国公立大学に入学手続を完了した者は、本学への入学手続はできません。

大学入試センター試験の受験票(入学手続完了済の押印後本人に返却します。)

誓約書(本学指定の用紙。合格通知書と同封して郵送します。)

住民票(提出日より1ヵ月前までの間に発行されたもの。外国人は、市町村長が発行する居住暦の入った外国人登録原票記載事項証明書。)

出身学校の卒業証明書(ただし、高等学校卒業程度認定試験に合格した者は、合格証明書。)

[注意] 入学手続は、原則として郵送で行い、**必ず簡易書留速達郵便とし、上記の締切日時までに必着とします。**それ以降は、受け付けません。

また、上記提出書類の大学入試センター試験受験票の返送用として、住所・氏名を明記し、80円切手を貼付した定形封筒を同封してください。

前期授業料(納入金額・納入時期等は、合格通知発送の際文書でお知らせします。)は、平成24年4月1日以降指定の日までに納入してください。

11 追加合格

入学手続完了者が募集人員に満たないときは、他の国公立大学に入学手続を行っていない者を対象として追加合格を認めることがあります。この場合は、平成24年3月28日(水)から3月30日(金)までの間に入学志願書に記載してある電話番号に、本人あてに直接連絡(電話等)します。

なお、連絡がつかない場合には追加合格の対象とならないこともありますので、ご注意ください。

12 試験結果の開示

受験者の試験結果を、本人に限り開示します。開示希望者は、必ず本学の該当する日程の受験票を持参して、本学入試・広報・キャリア支援センターで手続きを行ってください。

期間は、平成24年4月16日（月）から5月15日（火）までです。ただし、いずれも9時から17時までの間で（正午から13時までは昼休み）、土、日、祝日は開示を行いません。

13 問い合わせ先

以上全ての入試に関する問い合わせは、下記に行ってください。問い合わせを郵便によって行う場合は、宛先を明記し所要の切手を貼った返信用封筒を必ず同封してください。

〒813-8529 福岡市東区香住ヶ丘1丁目1番1号

福岡女子大学 入試・広報・キャリア支援センター 電話 (092) 661 - 2411 (代表) 内線230

(注) 問い合わせは、やむを得ない場合を除き志願者本人が行ってください。

14 個人情報の取扱いについて

1 出願書類等に記載された氏名、生年月日、住所、その他の個人情報については、入学者の選抜、合格発表及び入学手続等の入試業務を行うために使用します。

なお、同情報は、合格者入学後の教務関係業務（学籍管理、修学指導等）、学生支援関係業務（健康管理、就職支援、授業料免除、奨学金申請等）及び授業料等の徴収に関する業務を行うためにも使用します。

2 国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、氏名、受験番号、大学入試センター試験の受験番号、合否及び入学手続等に関する個人情報が、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送られます。

3 入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報は、入試結果の集計・分析及び入試の改善等のために使用します。

4 上記個人情報は、1～3の目的以外では、本学の関係教職員以外への提供は行いません。

平成24年度推薦入試学生募集要項

本学の推薦入試は、A日程とB日程の二つの日程があります。それぞれ異なる部分がありますので、この募集要項の説明を熟読し、間違いのないようにしてください。

本学は、「国際学友寮 なでしこ」での生活によって社会でのコミュニケーション能力や国際性を育てます。入学者は原則として、一年次の一年間を「国際学友寮 なでしこ」で生活することになります。なお、社会人の方や身体が不自由な方など、事情により入寮が難しい場合は、相談してください。

1 募集人員 (推薦入試)

学 部	学 科	募 集 人 員 (推 薦 入 試)	
		推薦入試A日程 (大学入試センター試験を課さない)	推薦入試B日程 (大学入試センター試験を課す)
国際文理学部	国際教養学科	10	15
	環境科学科	5	10
	食・健康学科	3	4
合 計		18	29

2 出願資格

- (1) 次のいずれかに該当する女子が出願できます。
 - ア. 日本国内の高等学校又は中等教育学校を平成23年4月1日から平成24年3月31日までに卒業又は卒業見込みの者
 - イ. 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が指定するものを平成23年4月1日から平成24年3月31日までに修了又は修了見込みの者
 - ウ. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を平成23年4月1日から平成24年3月31日までに修了又は修了見込みの者
- (2) 推薦入試B日程（大学入試センター試験を課す）については、上記(1)に加え、平成24年度大学入試センター試験のうち本学各学科が指定した教科・科目（本募集要項19ページから20ページを参照）を受験した者が出願できます。

3 推薦要件

次の各号のすべてに該当する女子とします。

- ア. 高等学校等（ ）が作成する調査書の全体の評定平均値が4.0以上の者で、人物・学業ともに優れ、高等学校等の長が責任をもって推薦できる者
- イ. 福岡女子大学で学ぶ目的と意欲をもつ者で、合格した場合には必ず入学することを確約できる者（ ）「高等学校等」とは、「2 出願資格 (1)」のア～ウに掲げる全ての学校を含む。以下同じ。

4 推薦人数

高等学校等の長が責任をもって推薦できる者を、以下のとおり出願する学科の条件に従って推薦してください。

国際教養学科	特に人数制限は設けない。
環境科学科	各日程1校あたり2名以内とする。
食・健康学科	特に人数制限は設けない。

5 出願期間

推薦入試の区分	推薦入学願書受付期間
推薦入試A日程	平成23年11月1日（火）～平成23年11月4日（金）17時まで [必着]
推薦入試B日程	平成23年12月12日（月）～平成23年12月16日（金）17時まで [必着]

推薦入試A日程及びB日程とも、必ず**簡易書留速達郵便**とし、上記の期間に到着するように郵送してください（必着）。

詳しくは「7 出願手続 (2) 出願方法」を熟読してください。

6 出願についての注意事項

- (1) 国公立大学の推薦入試（大学入試センター試験を課す場合、課さない場合を含めて）へ出願できるのは一つの大学・学部に限ります。ただし、本学の実施する推薦入試A日程（大学入試センター試験を課さない推薦入試）の不合格者については、本学の実施する推薦入試B日程（大学入試センター試験を課す推薦入試）に出願することを認めます。
- (2) 本学の推薦入試A日程、B日程に出願した場合も、一般入試前期日程、後期日程に出願することができます。
- (3) 推薦入試の合格者については、その後出願済の大学を受験しても、その大学の合格者とはならないので注意してください。なお、本要項推薦入試募集要項の「12 入学手続」の注意書を熟読してください。
- (4) 願書受付後は、志望学科、志望試験日程（推薦入試A日程、推薦入試B日程）の変更は一切認めません。

7 出願手続

(1) 出願に必要な書類等

	出 願 書 類	対 象	摘 要
1	入学志願書	全員	本要項添付の所定の用紙を使用してください。 推薦入試A日程用と推薦入試B日程用の2種類の入学志願書用紙のうち、希望する試験の入学志願書用紙をそれぞれ使用してください。
2	平成24年度 大学入試センター 試験成績請求票	推薦入試 B 日 程 出 願 者	推薦入試B日程に出願する場合のみ必要です。推薦入試B日程の入学志願書の所定の欄に、大学入試センター試験受験票に添付されている「推薦 国公立推薦入試用」を貼り付けてください。誤った成績請求票を貼ったものは受理しません。
3	推薦書	全員	本要項添付の本学指定の様式に出身高等学校等の長が記入・押印し、厳封したものの。 なお、推薦書の様式については本学ホームページからダウンロードしたものをパソコンで作成しても構いません。
4	志望理由書	全員	本要項添付の本学指定の様式に志願者本人が自筆で作成したもの。
5	調査書	全員	出身高等学校等の長が、文部科学大臣の定めた様式により平成23年度中に作成し、厳封したもの。高等学校等において主体的に正課及び課外活動を行っており、学習・部活動を問わず、特定の分野において特に優れた実績や成績、資格等を持つ者については、その内容を調査書の「7.指導上参考となる諸事項」に記入してください。なお、震災等の影響により調査書が得られない場合には本学の入試・広報・キャリア支援センターまで連絡してください。
6	写真	全員	たて4cm×よこ3cm、正面上半身、無帽、出願前3か月以内に撮影したもの（入学試験当日眼鏡を使用する者は眼鏡着用の写真）2枚を入学志願書の所定の欄に貼ってください。また、写真の裏面に志望学科と出願する試験の種類及び氏名を記入してください。
7	住所シール	全員	本要項に添付した住所シールのうち、出願する試験用のシールに、住所（合格通知先）、本人氏名及び志望学科を記入してください。シールは、A日程、B日程ともそれぞれ2枚（第一次選考用及び第二次選考用）ずつありますので、必ず2枚とも記入してください。なお、シールは絶対にはがさないでください。
8	封筒（小）	全員	本要項に添付した出願する試験用の封筒（小）に住所、氏名、志望学科名を記入の上、350円切手を貼ってください。なお、のりしろのテープははがさないでください。
9	入学考査料	全員	17,000円。（各金融機関の窓口での振込「電信扱」に限ります。ATM、コンビニエンスストアでの振込はできません。）推薦入試A日程及び推薦入試B日程とも、納入後は、原則として返還しません。入学考査料振込依頼書の太枠で囲まれている記入欄に、必要事項を全て黒ボールペンで正確・明瞭に記入し、A・B・C票を切り離さずに各金融機関へ持参してください。（振込手数料は、志願者負担です。）振込の後、金融機関窓口で返還されたB・C票のうち、C票（「福岡女子大学」入学考査料振込金受付証明書）を、該当する副票裏面の入学考査料振込金受付証書貼付欄に貼付し、出願書類に同封してください。推薦入試A日程と推薦入試B日程の両方に出願する場合は、それぞれに入学考査料を納付してください。

推薦入試A日程と推薦入試B日程では、出願に必要な書類が部分的に異なるため、出願に当たっては十分に注意してください。

(2) 出願方法

出願書類は、本要項に添付しているそれぞれの日程（推薦入試A日程又は推薦入試B日程）用の封筒（大）に入れて、**簡易書留速達郵便**により郵送してください。（本要項「5 出願期間」参照）その際、封筒の表の所定の位置に、住所、氏名、志望学科などの必要事項を忘れずに記入してください。

推薦入試A日程、推薦入試B日程の二つの日程の入学試験に出願する場合には、それぞれの日程について出願書類を用意し、それぞれ所定の封筒に入れて出願してください。

書類不備の場合は受理しないことがあります。

持参はやむを得ない事情がある場合に限りです。持参の場合の受付は、それぞれの日程の出願期間の最終日17時までとし、それ以後持参しても受け付けません。

また、受付時間は9時から17時までで、土曜日、日曜日、祝日は受け付けません。

また、出身高等学校等の長を通じ、一括して提出して構いません。

(3) 提出（送付）先

〒813 - 8529 福岡市東区香住ヶ丘1丁目1番1号

福岡女子大学 入試・広報・キャリア支援センター 電話 (092) 661-2411 (代表) 内線230

8 受験票の発送

受験票は、入学願書の受付期間終了後、ただちに郵送します。

9 入学者選抜方法

推薦入試は、センター試験を課さない推薦入試A日程と、センター試験を課す推薦入試B日程を実施します。

推薦入試A日程及び推薦入試B日程とも、それぞれ次の選抜方法により、総合的に判定して合格者を決定します。

各学科の選抜方法と配点は以下のとおりです。

推薦入試の区分	選抜方法	国際教養学科	環境科学科	食・健康学科
推薦入試A日程 (大学入試センター 試験を課さない)	書類審査	30点	40点	40点
	小論文	60点	80点	80点
	面接	60点	80点	80点
	合計	150点	200点	200点
推薦入試B日程 (大学入試センター 試験を課す)	書類審査	200点	200点	200点
	大学入試センター 試験	700点	900点	900点
	面接	400点	400点	400点
	合計	1300点	1500点	1500点

(1) 選抜方法について

推薦入試の日程	選考区分 (1)	選抜方法	選抜方法の説明
推薦入試 A日程 (大学入試 センター試験を課さない)	第一次選考 (1)	調査書・推薦書・志望理由書による書類審査	書類審査...高等学校等の長が作成した調査書、推薦書及び受験者本人が記入した志望理由書により、本学のアドミッション・ポリシーに合致するかどうか等について評価する。
	第二次選考 (1)	小論文 (当日課題を課す)	小論文...課題に関する資料を提示し、それに基づいた論述をさせることによって、分析力、表現力、論理的思考力、独創性等について評価する。
		面接	面接...提出された書類等を参考に、学習に関する意欲及び基礎的知識、自己表現力等を評価する。
推薦入試 B日程 (大学入試 センター試験を課す)	第一次選考 (1)	調査書・推薦書・志望理由書による書類審査	書類審査...高等学校等の長が作成した調査書、推薦書及び受験者本人が記入した志望理由書により、本学のアドミッション・ポリシーに合致するかどうか等について評価する。
		大学入試センター試験の成績	大学入試センター試験の成績...平成24年度大学入試センター試験のうち、本学各学科が指定した教科・科目 (2) の得点による。
	第二次選考 (1)	面接	面接...提出された書類等を参考に、学習に関する意欲及び基礎的知識、自己表現力等を評価する。

1 ...各試験における志願者の数が各学科の募集人員に対する次に示す倍率を超えた場合には、記載の選考区分で2段階選抜を行う可能性があります。

【2段階選抜を行う可能性がある倍率】

	国際教養学科	環境科学科	食・健康学科
推薦入試A日程	6倍 (60人)	6倍 (30人)	6倍 (18人)
推薦入試B日程	2倍 (30人)	3倍 (30人)	2倍 (8人)

2 ...推薦入試B日程で指定する平成24年度大学入試センター試験の教科・科目は、次ページの表を参照してください。

なお、平成24年度大学入試センター試験の地理歴史及び公民並びに理科の受験方法が変更されたことに伴い、本学の平成24年度入試における大学入試センター試験の地理歴史及び公民もしくは理科の得点採用の方法を一部変更しています。詳しくは、次ページからの本学各学科が指定する大学入試センター試験の教科・科目の表の説明書をよく確認してください。

(2) 推薦入試B日程大学入試センター試験教科・科目

推薦入試B日程に出願する者は、出願する各学科が指定する平成24年度大学入試センター試験の教科・科目を受験してください。

大学入試センター試験					
該当学部・学科	教科	グループ	出題科目	本学受験者の科目選択方法	配点
国際文理学部 国際教養学科	国語		『国語』	必須	200点
	地理歴史・公民		「世界史B」「日本史B」 「地理B」「現代社会」 「倫理」「政治・経済」 『倫理, 政治・経済』	左記の7科目のうちから1科目選択	100点
	数 学		『数学・数学A』	左記の5科目のうちから1科目選択	100点
			『数学・数学B』 「工業数理基礎」 『簿記・会計』 『情報関係基礎』		
	理 科		「理科総合A」「理科総合B」 「物理」「化学」 「生物」「地学」	左記の6科目のうちから1科目選択	100点
外国語		『英語(リスニング含む)』 『ドイツ語』『フランス語』 『中国語』『韓国語』	左記の5科目のうちから1科目選択	200点	

(1) 「地理歴史・公民」又は「理科」の本学指定の科目を複数受験した場合の取り扱いについては、それぞれ「第1解答科目」として受験した科目の得点を「地理歴史・公民」又は「理科」の得点として採用する。

(2) 「数学」の本学指定の科目を複数受験した場合の取り扱いについては、受験した科目のうち最高得点の1科目を「数学」の得点として採用する。

大学入試センター試験					
該当学部・学科	教科	グループ	出題科目	本学受験者の科目選択方法	配点
国際文理学部 環境科学科	国語		『国語』	必須	200点
	地理歴史・公民		「世界史B」「日本史B」 「地理B」「現代社会」 「倫理」「政治・経済」 『倫理, 政治・経済』	左記の7科目のうちから1科目選択	100点
	数 学		『数学・数学A』	必須	100点
			『数学・数学B』 「工業数理基礎」 『簿記・会計』 『情報関係基礎』	左記の4科目のうちから1科目選択	100点
	理 科		「物理」「化学」 「生物」	左記の3科目のうちから1科目選択	200点
外国語		『英語(リスニング含む)』 『ドイツ語』『フランス語』 『中国語』『韓国語』	左記の5科目のうちから1科目選択	200点	

「地理歴史・公民」又は「理科」の本学指定の科目を複数受験した場合の取り扱いについては、それぞれ「第1解答科目」として受験した科目の得点を「地理歴史・公民」又は「理科」の得点とする。

大 学 入 試 セ ン タ ー 試 験

該当学部・学科	教科	グループ	出題科目	本学受験者の科目選択方法	配点
国際文理学部 食・健康学科	国語		『国語』	必須	200点
	地理歴史・公民		『世界史B』『日本史B』 『地理B』『現代社会』 『倫理』『政治・経済』 『倫理, 政治・経済』	左記の7科目のうちから1科目選択	100点
	数 学		『数学・数学A』	必須	100点
			『数学・数学B』 『工業数理基礎』 『簿記・会計』 『情報関係基礎』	左記の4科目のうちから1科目選択	100点
	理 科		『物理』『化学』 『生物』	左記の3科目のうちから2科目選択	200点
	外国語		『英語(リスニング含む)』 『ドイツ語』『フランス語』 『中国語』『韓国語』	左記の5科目のうちから1科目選択	200点

「地理歴史・公民」の本学指定の科目を複数受験した場合の取り扱いについては、「第1解答科目」として受験した科目の得点を「地理歴史・公民」の得点として採用する。

(3) 試験日及び時間割

推薦入試の区分	試験日	試験時間割	
推薦入試A日程 (センター試験を課さない)	平成23年11月19日(土) [小論文・面接]	小論文	9時00分～10時30分
		面接	11時30分～17時30分
推薦入試B日程 (センター試験を課す)	平成24年2月5日(日) [面接]	面接	9時00分～17時00分

注1 面接の終了時刻は受験者数により前後することがあります。

注2 上記試験日は、2段階選抜になった場合には、第二次選考日となります。

(4) 試験場 福岡女子大学

10 受験上の注意

- (1) 推薦入試 A 日程及び推薦入試 B 日程とも、試験当日は、本学の受験票を必ず持参してください。また、推薦入試 B 日程の面接試験受験者については、試験当日、大学入試センター試験受験票も必ず持参してください。
なお、本学受験票を紛失した者は、試験当日、試験開始40分前までに本学入試・広報・キャリア支援センターにおいて、再発行手続きをとってください。推薦入試 B 日程の面接試験受験者で、大学入試センター試験受験票を紛失した者は、大学入試センターにすみやかに問い合わせ、再発行申請を行ってください。
- (2) 試験当日は、それぞれ試験開始30分前に試験場に到着して、掲示されている注意事項等を確認してください。また、試験（面接を含む）が終了するまで携帯電話は使用できないため注意してください。
- (3) 試験開始後30分を経過したときは、試験室への入室はできません。ただし、面接における遅刻は認めません。
- (4) 試験当日は必ず昼食を持参してください。また、大学周辺には昼食を購入できる所が少ないので注意してください。（試験開始後は原則として外出は認められません。）
- (5) 試験場の下見は、推薦入試 A 日程については平成23年11月18日（金）、推薦入試 B 日程については平成24年2月3日（金）にできますが、試験室への入室はできません。
- (6) **次のことをすると不正行為となることがあります。**
 - ・カンニング（カンニングペーパー・参考書・他の受験者の答案等を見ること、口頭や携帯電話などで他の人から答えを教わることなど）をすること。
 - ・筆記試験において、使用を認められていない用具を使用して問題を解くこと。
 - ・筆記試験において、「解答始め。」の指示の前に、問題用紙・解答用紙に触れること（冊子を開く、解答を始める、裏面・余白などに書き込みを行うなど）。
 - ・筆記試験において、「解答やめ。鉛筆を置いてください。」の指示に従わず、筆記用具を持っていたり解答を続けたりすること。
 - ・試験時間中に監督者の指示に従わず、携帯電話を身に付けること。
 - ・試験時間中に携帯電話や時計の音（着信・アラーム・振動音など）を鳴らすこと。
 - ・試験場において他の受験者の迷惑となるような行為をすること。
 - ・試験場において試験監督等の指示に従わないこと。
 - ・志願者以外の者が志願者本人になりすまして試験を受けること。
 - ・その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

上記のような不正行為の疑いがある場合、試験監督等が注意をしたり、別室受験を求めることがあります。また、不正行為と認められた場合、次のような対応をとることがあります。

 - ・それ以降の受験および当該年度における本学の全ての入学試験の受験を認めないこと（入学考査料は返還しない。）
 - ・当該年度における本学の全ての入学試験の結果を無効とすること。

身体に障がいをもつ入学志願者との事前相談

本学に推薦入試により入学を志願する者で、障がい（学校教育法施行令第22条の3に定める身体障害の程度。詳しくは「大学入試センター試験受験案内（別冊）」を参照すること。）がある者は、受験上及び修学上特別な配慮を必要とすることがあるので、平成23年10月14日（金）までに本学に申し出てください。

ただし、体幹及び上下肢の機能障害が著しい者で、推薦入試 A 日程（小論文）において、代筆解答を希望する者は、上記にかかわらず、できるだけ早い時期に本学に申し出てください。

申し出に基づき事前相談が必要となった場合は以下のとおり行います。

ア. 事前相談の時期

平成23年10月17日（月）から10月28日（金）まで

イ. 事前相談の方法

本学所定の事前相談申請書（健康診断書等必要書類添付）を提出することとし、必要な場合は、本学において志願者と面接を行います。なお、その立場を代弁し得る出身学校関係者等（代弁者）が付き添っても構いません。

ウ. 連絡先

〒813-8529 福岡市東区香住ヶ丘1丁目1番1号

福岡女子大学 入試・広報・キャリア支援センター 電話 (092) 661-2411 (代表) (内線) 230

11 合格発表

推薦入試の区分		合格発表日
推薦入試A日程 (センター試験を課さない)	第一次選考	平成23年11月11日(金)
	第二次選考	平成23年11月28日(月)
推薦入試B日程 (センター試験を課す)	第一次選考	平成24年2月2日(木)
	第二次選考	平成24年2月9日(木)

いずれも選考結果は合格発表日付で推薦高等学校等の長へ通知し、また合格発表日の16時頃合格者の受験番号を本学内に掲示するとともに、合格者には文書を郵送して通知します(合格発表日に速達郵便で発送します)。なお、本学のホームページにおいても合格者の受験番号を掲載します。

ただし、推薦入試B日程第一次選考の結果については、高等学校等の長及び合格者に対し、電子郵便(レタックス)により平成24年2月2日付けで通知するほか、2月2日(木)16時頃合格者の受験番号を本学内に掲示及び本学のホームページに掲載します。

なお、いずれの場合も公式の合格発表について、必ず本学内掲示板又は合格通知(郵便もしくは電子郵便)で確認してください。**合否の問い合わせは一切受け付けません。**

12 入学手続

推薦入試の区分	入学手続期間
推薦入試A日程	平成23年11月29日(火)9時から12月2日(金)17時まで
推薦入試B日程	平成24年2月10日(金)9時から2月15日(水)17時まで

合格通知を受けた者は、上記の手続期間内に、**入学料(合格通知書送付の際、納入方法を含めて通知します。)**を納入し、福岡女子大学入試・広報・キャリア支援センターに、以下の書類を郵送にて提出の上、入学手続を行ってください。

特に、推薦入試B日程の合格者は、合格発表から入学手続期間締切までの期間が非常に短いため、各自手続きが間に合うよう十分に注意してください。

提出書類

大学入試センター試験の受験票(入学手続完了済みの押印後本人に返却します。)(推薦入試B日程合格者のみ。)

誓約書(本学指定の用紙。合格通知と同封して郵送します。)

住民票(提出日より1カ月前までの間に発行されたもの。外国人は、市町村長が発行する居住歴の入った外国人登録原票記載事項証明書。)

出身学校の卒業証明書

[注意] 推薦入試の合格者については、その後出願済の大学を受験しても、その大学の合格者とはならないので注意してください。原則として推薦入試の合格者は入学の辞退は認められませんが、特別の事情があり、当該出願者の推薦を行った出身高等学校等の長から、それぞれの入学手続期間終了日までに「推薦入学辞退願」を本学へ提出し、その許可を得た場合に限り、入学辞退を認めます。

なお、推薦入学の辞退を認められていない合格者が入学手続期間終了日までに入学手続きを完了しないときは、合格者としての権利を消失し、その後出願済の大学を受験しても、その大学の合格者とはならないので注意してください。

上記提出書類「誓約書」及び入学金振込用の用紙については、あらかじめ本学のホームページからダウンロードできる状態になっているので、入学手続期間に間に合うよう、各自活用してください。

入学手続は、必ず簡易書留速達郵便とし、上記の締切日時までに必着とします。それ以後は受け付けません。

また、推薦入試B日程合格者は、上記提出書類の大学入試センター試験の受験票の返送用として、住所・氏名を明記し、80円切手を添付した定型封筒を同封してください。

前期授業料（納入金額・納入時期等は、合格通知発送の際文書で連絡します。）は平成24年4月1日以降指定日までに納入してください。

13 試験結果の開示

受験者の試験結果を、本人に限り開示します。開示希望者は、必ず本学の該当する日程の受験票を持参して、本学入試・広報・キャリア支援センターで手続きを行ってください。

期間は、平成24年4月16日（月）から5月15日（火）までです。ただし、いずれも9時から17時までの間で（正午から13時までは昼休み）、土曜日、日曜日、祝日は開示を行いません。

14 問い合わせ先

以上全ての入試に関する問い合わせは、下記に行ってください。問い合わせを郵便によって行う場合は、宛名を明記し、所要の切手を貼った返信用封筒を必ず同封してください。

〒813-8529 福岡市東区香住ヶ丘1丁目1番1号

福岡女子大学 入試・広報・キャリア支援センター 電話 (092) 661 - 2411 (代表) (内線)230

(注) 問い合わせは、やむを得ない場合を除き志願者本人が行ってください。

15 個人情報の取扱いについて

1 出願書類等に記載された氏名、生年月日、住所、その他の個人情報については、入学者の選抜、合格発表及び入学手続等の入試業務を行うために使用します。

なお、同情報は、合格者入学後の教務関係業務（学籍管理、修学指導等）、学生支援関係業務（健康管理、就職支援、授業料免除、奨学金申請等）及び授業料等の徴収に関する業務を行うためにも使用します。

2 国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、氏名、受験番号、大学入試センター試験の受験番号、合否及び入学手続等に関する個人情報が、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送られます。

3 入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報は、入試結果の集計・分析及び入試の改善等のために使用します。

4 上記個人情報は、1～3の目的以外では、本学の関係教職員以外への提供は行いません。

入 学 案 内

1 福岡女子大学国際文理学部の特徴

《国際文理学部の特徴》

- ・文理統合教育
- ・アカデミック・アドバイザーシステム
- ・同級生や留学生とともに暮らす「国際学友寮 なでしこ」(原則として入学後1年間の全寮制)
- ・国際共生プログラム
- ・英語教育の重視
- ・国内外での充実した体験学習
- ・海外大学との提携、留学生の受け入れ
- ・共通基盤教育の充実

アカデミック・アドバイザーシステム

学生が、体系的かつ主体的に学べるように、入学時から卒業するまで助言・指導を行い、それぞれの学生の実情に応じたきめ細やかなサポートを行います。

実践的な英語教育の重視

1年次から2年次前期にかけて、全学科の必修科目として、1クラス約15名(リスニングのみ約30名)の能力別クラス編成による「学術英語プログラム(AEP: Academic English Program)」を実施し、高度な英語コミュニケーション能力と学術英語のスキルを養成します。また、選択科目として、さらなる英語力の向上とキャリア形成につながる英語の上級科目「アドバンスト・イングリッシュ」を提供します。

同級生や留学生とともに暮らす「国際学友寮 なでしこ」(入学後、原則1年間の全寮制)

学生寮を豊かな人間性や社会性を育む教育の場として位置づけ、初年次の1年間、「国際学友寮 なでしこ」での全寮制教育を実施しています。同級生や留学生とともにルームシェアによる生活を送ることで、良好な人間関係を築く力や異文化に対する理解力、外国語コミュニケーション能力を身に付けます。

国内外での充実した体験学習

教室の中での講義だけではなく、実社会での体験を通して、現代社会が抱える課題に対応できる実践的能力を養うとともに、自らの生き方を切り拓く力を身に付けます。(選択科目)

【予定プログラム】

次の4つを予定しています。

国際インターンシップ フィールドワーク サービスラーニング フィールドスタディ

フィールドスタディでは、オーストラリアやスリランカでの体験学習プログラムがあります。

海外大学との提携、留学生の受け入れ

梨花女子大学(韓国)、チュラロンコーン大学(タイ)、ベトナム国家大学ハノイ校、ルーバン・カトリック大学(ベルギー)、ルートヴィヒ・マクシミリアン大学ミュンヘン(ドイツ)、ルンド大学(スウェーデン)、同済大学(中国)など世界的に評価の高い大学との連携を進め、充実した海外留学プログラムを提供するとともに、アジアをはじめ世界から外国人留学生を受け入れています。

国際文理学部の情報は、福岡女子大学ホームページにも掲載しています。

2 学 費 (平成23年度の額)

学 費	県 内 の 者	県 外 の 者
入 学 料	282,000円	520,000円
授 業 料 (上記のうち前期分授業料)	535,800円 (267,900円)	535,800円 (267,900円)
合 計 (上記のうち入学時納入額合計)	817,800円 (549,900円)	1,055,800円 (787,900円)

在学中に授業料の額の改定が行われた場合には、改定後の授業料の額が適用されます。

備 考

- (1) 「県内の者」とは次の各号に掲げる者です。
 - ア. 入学しようとする者（以下「入学者」という。）の生計の主たる維持者が入学しようとする年の前年の3月1日から入学許可の日まで引き続き福岡県内に居住している者
 - イ. 入学者の生計の主たる維持者が勤務等の事由により県外居住者であっても入学者を含む家族の大半がアに掲げる期間中福岡県内に居住している者なお、上記各号の県内居住については、住民票が期間中県内にあるかどうかにより判断します。
- (2) 「県外の者」とは(1)に該当する者以外の者です。
- (3) 上記納入金は、原則として返還しません。
- (4) その他の納入金
 - ア. 後援会費として入会金40,000円、会費年額10,000円
 - イ. 学生教育研究災害傷害保険料として国際教養学科、環境科学科は2,650円、食・健康学科は2,720円(4年間分)
 - ウ. 学生教育研究賠償責任保険料として1,360円(4年間分)
- (5) その他
 - ア. 図書費、教科書、参考書、文具費として年額40,000円～50,000円程度
 - イ. 学生の自主的運営である自治会費を15,000円程度(4年間分)
 - ウ. 教育用ノート型パソコンの必携
福岡女子大学では、情報の収集・分析・発信の手段としてコンピュータを積極的に、日常的に活用することにより、グローバルに情報が飛び交う社会に対応した、倫理観と情報処理能力を備えた人材を育成することとしています。
このため、1年次から4年次まで、様々な場面でコンピュータを使った教育を行います。膨大な情報の中から必要なものを集め、自分の知識として再構築する方法や、それを効果的に情報発信できる力を身につける情報関連の教育を実施するとともに、1年～2年前期まで集中的に行う「学術英語プログラム」においては、授業や予習復習においてパソコンが必要不可欠となります。さらに、その他の講義、実験・実習、演習、卒業研究などでの、情報収集、レポート・プレゼンテーション用資料・卒業論文の作成のほか、履修手続きや学習歴の記録・閲覧などにもコンピュータを使用します。
以上、本学のパソコンを活用した教育についてご理解を賜りますとともに、学生の皆さんには、入学後、授業開始時に本学の推奨モデルのノート型パソコンを各自携帯していただくようお願いいたします。推奨モデルやパソコンの販売等については、合格通知時に改めてご案内いたします。
なお、事情によりノート型パソコンが準備できないなど、本件についてのご相談も承ります。

3 奨学金制度

日本学生支援機構をはじめ各種奨学金は、優秀な学生であって、経済的理由により就学に困難がある者に対して貸与・給付されます。

本学における奨学生は在学生の約50.0%です。

4 「国際学友寮 なでしこ」

福岡女子大学では、豊かな人間性や社会性、協調性やコミュニケーション能力を育むため、初年次の1年間、全寮制教育を実施します。同級生や海外からの留学生と生活をともに送ることで、良好な人間関係を築く力や異文化に対する理解力、外国語コミュニケーション能力を身につけます。寮では、学生がフロアリーダーやRA（レジデント・アシスタント）として寮の運営に参加します。

収容定員は340人（4人で一戸を使用）で、4DK（個室4室＋共用DK・バス・トイレ）のつくりとなっています。1カ月の必要経費は、寮使用料月額5,100円、維持・更新費3,600円、水道光熱費6,300円の合計15,000円です。（インターネット回線使用料込み）入居時のみ別途前払清掃費用13,000円が必要になります。食事は3食自炊（学生食堂も利用できます。）で、カードキーによるオートロックシステム、カメラ・警備員などによる警備体制など、セキュリティについても充実しており、寮には管理者が常駐します。

2年次以降についても、所定の要件を満たせば、寮（別棟）への入寮が可能です。（定員60名。）

なお、社会人や身体が不自由な方など、事情により入寮が難しい場合は、相談してください。

設備備品

個室 エアコン、机（照明、書棚付）、いす、ベッド（収納付）、クローゼット、インターネット回線
共用 エアコン、IHコンロ、流し台、冷蔵庫、炊飯器、オープンレンジ、電気ポット、掃除機、調理器具一式、洗濯機、洗面台、トイレ、風呂（シャワー付）、傘立て、靴箱、内線電話

5 平成23年度 入学者選抜実施状況

(1) 平成23年度入学者選抜実施状況（一般入試・推薦入試）

区 分	入学定員	志願者数	志願倍率	受験者数	欠席者数	合格者数	追加合格者数	入学者数	合格者の総得点			合格者のセンター試験得点			合格者の個別試験得点				
									最高点	最低点	平均点	最高点	最低点	平均点	最高点	最低点	平均点		
一般入試	前期	国際教養学科	60	230	3.8	215	15	73	0	66	871	721	768.2	593	445	507.3	300	217	260.8
		環境科学科	35	83	2.4	74	9	45	0	39	790	642	700.3	583	440	513.1	238	137	187.2
		食・健康学科	18	67	3.7	61	6	20	2	18	978	823	878.6	731	605	652.7	276	196	225.9
		小計	113	380	3.4	350	30	138	2	123									
	後期	国際教養学科	38	295	7.8	148	147	40	3	38	644	511	553.8	435	335	379.8	209	128	174.0
		環境科学科	15	100	6.7	46	54	22	0	16	829	663	708.6	668	502	556.3	174	120	152.3
		食・健康学科	7	60	8.6	33	27	10	0	7	948	782	853.3	764	604	680.7	197	138	172.6
		小計	60	455	7.6	227	228	72	3	61									
	合計	国際教養学科	98	525	5.4	363	162	113	3	104									
		環境科学科	50	183	3.7	120	63	67	0	55									
		食・健康学科	25	127	5.1	94	33	30	2	25									
		小計	173	835	4.8	577	258	210	5	184									
推薦入試	第一回	国際教養学科	10	64	6.4	64	0	10	0	10	160	146	151.2						
		環境科学科	5	5	1.0	5	0	5	0	5	159	137	146.0						
		食・健康学科	3	39	13.0	39	0	3	0	3	171	159	163.3						
		小計	18	108	6.0	108	0	18	0	18									
	第二回	国際教養学科	15	47	3.1	47[30]	0	15	0	15	1018	910	947.2	566	447	504.8			
		環境科学科	10	6	0.6	6[6]	0	6	0	6	1253	1067	1125.0	687	496	559.3			
		食・健康学科	4	37	9.3	37[8]	0	5	0	5	1179	1076	1106.8	669	618	640.6			
		小計	29	90	3.1	90[44]	0	26	0	26									
	合計	国際教養学科	25	111	4.4	111	0	25	0	25									
		環境科学科	15	11	0.7	11	0	11	0	11									
		食・健康学科	7	76	10.9	76	0	8	0	8									
		小計	47	198	4.2	198	0	44	0	44									
総計	220	1,033	4.7	775	258	254	5	228											

第二回推薦入試は2段階選抜を行ったため、受験者数について、第一次選考受験者数と、第二次選考受験者数（[]内）をそれぞれ記載しています。

各配点は次のとおりです。

【一般入試】

国際文理学部（前期日程）

- 国際教養学科 1100点満点（大学入試センター試験700点、個別学力検査400点）
- 環境科学科 1100点満点（大学入試センター試験800点、個別学力検査300点）
- 食・健康学科 1200点満点（大学入試センター試験900点、個別学力検査300点）

国際文理学部（後期日程）

- 国際教養学科 800点満点（大学入試センター試験500点、個別学力検査300点）
- 環境科学科 1000点満点（大学入試センター試験800点、個別学力検査200点）
- 食・健康学科 1100点満点（大学入試センター試験900点、個別学力検査200点）

【推薦入試】

国際文理学部（第一回推薦入試）

- 国際教養学科 200点満点（書類審査、小論文、面接）
- 環境科学科 200点満点（書類審査、小論文、面接）
- 食・健康学科 200点満点（書類審査、小論文、面接）

国際文理学部（第二回推薦入試）

- 国際教養学科 1300点満点（大学入試センター試験、書類審査、面接）
- 環境科学科 1500点満点（大学入試センター試験、書類審査、面接）
- 食・健康学科 1500点満点（大学入試センター試験、書類審査、面接）

平成23年度 一般入試 個別学力検査

国際文理学部【前期日程】

- 国際教養学科 「英語」（英語、英語、リーディング、ライティング）必須。
「国語」（国語総合、国語表現）、「数学」（数学・数学・数学A・数学B）のうちから1科目選択。
- 環境科学科 「英語」（英語、英語、リーディング、ライティング）必須。
「数学」（数学・数学・数学・数学A・数学B・数学C）、
「化学」（化学・化学）、「生物」（生物・生物）のうちから1科目選択。
- 食・健康学科 「英語」（英語、英語、リーディング、ライティング）必須。
「化学」（化学・化学）、「生物」（生物・生物）のうちから1科目選択。

国際文理学部【後期日程】

- 国際教養学科 総合問題（「国語」と「英語」による出題。社会・文化に関する論理的な思考力、表現力及び理解力を問う。）
- 環境科学科 総合問題（自然科学に関して、論理的な思考力、表現力及び理解力を問う。英文による出題を一部含む。）
- 食・健康学科 総合問題（自然科学に関して、論理的な思考力、表現力及び理解力を問う。英文による出題を一部含む。）

平成23年度 推薦入試 本学の試験内容

国際文理学部【第一回推薦入試（大学入試センター試験を課さない）】

- [3学科共通]
- 書類審査（高等学校等の長が作成した調査書、推薦書及び受験生本人が記入した志望理由書により、本学のアドミッション・ポリシーに合致するかどうか等について評価する。）
- 小論文（課題に関する資料を提示し、それに基づいた論述をさせることによって、分析力、表現力、論理的思考力、独創性等について評価する。）
- 面接（提出された書類等を参考に、学習に関する意欲及び基礎的知識、自己表現力等を評価する。）

国際文理学部【第二回推薦入試（大学入試センター試験を課す）】

- [3学科共通]
- 《第一次選考》
- 書類審査（高等学校等の長が作成した調査書、推薦書及び受験生本人が記入した志望理由書により、本学のアドミッション・ポリシーに合致するかどうか等について評価する。）
- 大学入試センター試験の成績
- 《第二次選考》
- 面接（提出された書類等を参考に、学習に関する意欲及び基礎的知識、自己表現力等を評価する。）

(2) 平成23年度出身県別志願者・合格者数

出身県別志願者数（一般入試・推薦入試）

	福岡	佐賀	長崎	熊本	大分	宮崎	鹿児島	沖縄	山口	その他	計
一般入試	621	29	23	22	25	22	32	5	18	38	835
推薦入試	116	10	8	4	16	13	17	2	1	11	198

出身県別合格者数（一般入試・推薦入試）

	福岡	佐賀	長崎	熊本	大分	宮崎	鹿児島	沖縄	山口	その他	計
一般入試	156	10	10	6	8	7	7	1	2	8	215
推薦入試	27	2	1	2	3	2	4	0	1	2	44

(3) 平成23年度入学者選抜実施状況

(帰国子女特別選抜・社会人特別選抜・私費外国人留学生選抜)

平成23年度帰国子女特別選抜

学部	学 科	志願者数	受験者数	欠席者数	合格者数	入学者数
国際 文理学部	国際教養学科	0	0	0	0	0
	環境科学科	0	0	0	0	0
	食・健康学科	0	0	0	0	0
総 計		0	0	0	0	0

平成23年度社会人特別選抜

学部	学 科	志願者数	受験者数	欠席者数	合格者数	入学者数
国際 文理学部	国際教養学科	0	0	0	0	0
	環境科学科	0	0	0	0	0
	食・健康学科	1	1	0	0	0
総 計		1	1	0	0	0

平成23年度私費外国人留学生選抜

学部	学 科	志願者数	受験者数	欠席者数	合格者数	入学者数
国際 文理学部	国際教養学科	38	37	1	16	14
	環境科学科	8	8	0	6	5
	食・健康学科	7	6	1	3	3
総 計		53	51	2	25	22

6 交通案内図



J R香椎駅から徒歩約15分

天神方面からの地下鉄利用は、貝塚駅で西鉄貝塚線乗換え西鉄香椎駅下車

徒歩約13分、西鉄香椎花園前駅下車徒歩約10分

西鉄バス「天神郵便局前」乗車、「女子大前」下車（天神から約15分【都市高速経由】：下表参照）

系統番号	始発・経由（所要時間）	行先
21A	天神郵便局前（都市高速経由）（15分）	雁の巣レクリエーションセンター
26A	天神郵便局前（都市高速経由）（15分）	赤間営業所
21	天神郵便局前（30分）	雁の巣レクリエーションセンター・志賀島小学校前
23	西公園 天神郵便局前（30分）	新宮緑ヶ浜・高美台一丁目・香椎花園・西鉄三苦駅・大蔵 （下原行は女子大前に停車しないので注意）
26	天神郵便局前（30分）	赤間営業所

【注意】 J R香椎駅には停車しない特急列車もあるので注意すること。

出願前にもう一度

本学の一般入試又は推薦入試B日程に出願するためには、本学の各日程において各学科が指定する平成24年度大学入試センター試験の教科・科目を受験しておかなければなりません。

出願前にもう一度本要項の7ページ又は19ページからの「大学入試センター試験科目」を確認してください。